

野村先生によるベイトソンセミナー 「冗長性とコード化」

本ワークショップは、名古屋市立大学の野村直樹先生を講師とし、セミナー形式でベイトソンについて学び語り合うものです。かの有名なダブルバインド理論で知られるグレゴリー・ベイトソンは、文化人類学者でありながら、その研究領域は精神医学、コミュニケーション理論、生物学、進化論、認識論、エコロジーまで及び、20世紀を代表する思索・思想家とも言われています。

今回のベイトソンセミナーは、「冗長性とコード化」(1968)の論文を取り上げます。訳者の佐藤先生曰く「人間の言語に至るまでの『記号』の形態の芯かについて思弁的に通観したコミュニケーションの宇宙論」と紹介される、ベイトソン後期の主要論文の一つです。言語、非言語的コミュニケーションとその関係、パターン化、学習、コミュニケーションの進化などをキーワードとして含み、ベイトソンのコミュニケーション論とも言える内容となっています。当日は、野村先生からのレクチャーや参加者によるレジюме発表、それらをもとにしたグループディスカッションをもとに、ベイトソンの世界観と対話を重ねていきます。

ベイトソンは大事だと分かっている、難しく一人では勉強しにくいもの。ぜひこの機会に野村先生と共に、語り学び合い、一緒にベイトソンの世界を体験してみませんか？



◇講師:野村直樹(名古屋市立大学)

主な著書:「やさしいベイトソン」「みんなのベイトソン」(金剛出版)

「ナラティブ・時間・コミュニケーション」「協働するナラティブ」(遠見書房)

◇日時:2016年12月4日(日) 10:00~17:00

◇会場:板橋グリーンホール504会議室 <http://www.itabun.com/>

(東武東上線大山駅徒歩5分または都営三田線板橋区役所前駅徒歩5分) 定員:30名程度

◇参加費:一般7千円、学生5千円(お申し込み時に振込み口座をお知らせいたします)

◇参加資格:ベイトソンや野村先生に興味があること

◇お申し込み方法:下記メールアドレスに、お名前、ご所属、職種などを明記の上、お申込み下さい

shinrigijyutukenkyukai15@yahoo.co.jp



*1:なるべく「精神の生態学」(新思索社)の「冗長性とコード化」(改定第2版p549~569)をお読みの上、ご参加ください。

*2:論文が入手できないといった場合には、メールにてその旨お知らせください。

*3:ワークショップ終了後に、野村先生を囲んでの懇親会を予定しております。宜しければご参加ください。

☆セミナーの内容など野村先生に直接お尋ねしたいことがありましたら、下記アドレスまでご連絡ください

nomura@hum.nagoya-cu.ac.jp

